

衆議院議員

大阪2区 生野区・阿倍野区
東住吉区・平野区

おつぱい

尾辻かな子通信

今年の冬は、いつもと違う、初めての冬です。

冬本番を迎え、新型コロナウイルス感染者数が増加しています。感染拡大に歯止めをかけるとともに、暮らしを守るセーフティネットの構築に全力で取り組みます。

感染拡大の経験を踏まえて、内閣府から「感染リスクが高まる5つの場面」が示されていますので紹介します。

新型コロナウイルスワクチンについて

予防接種法が改正され、新型コロナウイルスワクチン接種の準備が進んでいます。接種費用は無料となります。接種にあたっては、リスクとベネフィットを知って頂いた上で、ご本人にご判断頂きます（接種は義務ではありません）。接種の優先順位は、厚労省の中間とりまとめでは医療従事者、その次に高齢者・基礎疾患を有する者となっています。政府は、2021年前半の接種を目指しています。しっかり情報公開を求めています。



感染リスクが高まる「5つの場面」

場面① 飲酒を伴う懇親会等



場面② 大人数や長時間におよぶ飲食



場面③ マスクなしでの会話



場面④ 狭い空間での共同生活



場面⑤

居場所の切り替わり

例：休憩室、喫煙室、更衣室



感染リスクが高まる「5つの場面」の詳しくはコチラ▼

<https://corona.go.jp/proposal/>

※内閣官房 新型コロナウイルス感染症対策 感染リスクが高まる「5つの場面」より引用しています。



(日本政府が確保しているワクチン)

会社	承認国	日本での確保 (日本では未承認)	保管	ワクチンの種類 現在まで承認・実用化 されたことがない
ファイザー社(米)・ ビオンテック社(独)	英・バーレーン・ カナダ・米	21年6月末までに 6000万人分	-70度で保管	mRNA ワクチン
モデルナ(米)	米・欧申請	21年6月までに4000万回分 7月~9月に1000万回分	-20度で保管	mRNA ワクチン
アストラゼネカ社・ オックスフォード大(英)	1月下旬承認か?	1億2000万回分 (21年3月までに3000万回分)	2~8度で保管	ウイルスベクター ワクチン

(2020年12月10日時点)

立憲民主党 ワクチン 5原則 を決めました

1. 政府はリスクとベネフィットを包み隠さず、最新情報が更新される度に迅速に説明する。
2. 政府がリスクとベネフィットをどう比較衡量して接種を判断するのか、わかりやすく科学的根拠に基づいて説明する。
3. 接種対象者の選定や優先接種者の決定を行う場合は、その科学的根拠を示した上で、国民の意見をよく聞き判断する。
4. 接種についてはあくまで個人の判断とする。その判断のために国民が求める情報はタイムリーに迅速・的確に届ける。
5. 副反応含め疑い事象について相談窓口を周知し、迅速な対応と情報公開を徹底する救済制度の更なる充実を図る。

衆議院議員 尾辻かな子 大阪府第2区総支部長(大阪市生野区・阿倍野区・東住吉区・平野区)のプロフィール

大阪府議会議員・参議院議員を経て衆議院議員。立憲民主党団体交流局長副委員長。社会福祉士、介護福祉士。国会では厚生労働委員会、消費者問題に関する特別委員会(理事)に所属。日経ビジネス「2014 日本の主役 100」、2019年「第198国会三ツ星議員」、文藝春秋 2020 年の論点「注目すべき若手議員七人衆」に選ばれる。

1974年生まれ。同志社大学商学部卒業。空手道二段、テコンドー初段。「誰も置き去りにしない」をモットーに、国会、地域で活動中。



国会三ツ星議員

文藝春秋
2020年の
論点
100

注目すべき
若手議員七人衆

大阪市廃止・分割を問う住民投票の結果、大阪市存続に!!

4区とも反対多数の民意!

2区	賛成	反対	差	投票率
生野区	24,142	26,085	1,943	59.10%
阿倍野区	28,578	34,814	6,236	71.14%
東住吉区	32,404	36,098	3,694	63.13%
平野区	43,930	52,307	8,377	61.21%
計	129,054	149,304	20,250	

11月1日、2度目の住民投票も反対多数となりました。大阪2区の4行政区はすべて反対多数。法的拘束力のある住民投票で大阪市民は2度反対を選んだことで、大阪市廃止の議論は終了です。今後は、政令指定都市大阪市がより住みよい街になるため、行政区に権限と財源を移譲する都市内分権の議論をしていくべきです。知事・市長が「広域一元化条例」を2月議会に提出すると発言しています。大阪市から都市計画権限を奪うものだとも聞こえてきます。そうだとするのなら、なんのために住民投票をしたのでしょうか?住民投票の結果を骨抜きにする条例は許されません。動向をしっかりと注視していきます。

第203回 国会報告

2020年
10月26日～12月5日

国会を閉じている 場合ではない!

コロナ感染者数の増加、医療提供体制の確保、病院の経営支援、中小企業支援、休業支援、生活支援など国会で議論すべきことは山積しているにも関わらず、わずか41日間で国会が閉じられることになりました。2020年末まで国会を延長するよう動議を提出しましたが、自民、公明、維新の反対により延長できませんでした。今こそ、国会が立法府として新型コロナウイルスに対応する時、国会を閉じている場合ではありません。

2本 法案提出しました。

- ・ひとり親世帯給付金年内支給法案 → 支給が実現!
- ・同一価値労働同一賃金法案

4回 委員会質問しました。

厚生労働委員会 3回

- ・医療・介護現場に再度慰労金の支給を。
- ・ワクチンの開発・承認は科学的エビデンスに基づいて。
- ・後期高齢者医療制度の2割負担はストップを。

消費者に関する特別委員会 1回

- ・ネット通販でもクーリングオフ適用を。



あなたの力が必要です。

衆議院議員 尾辻かな子とともに歩む会 入会のお願い

会員の方には「尾辻かな子通信」や国政報告会などの案内のほか、メールマガジンなども配信させていただきます。

活動報告・イベント情報をお知らせします。

公式ラインはじめました。

ぜひご登録ください!!

コロナでお困りの方はいつでも事務所までご相談ください。

WEB国政報告会を開催します。

2020年12月25日(金) 19:00-20:00

※12/25はライブ配信します。

2021年 1月17日(日) 19:00-20:00



通常号 定価1部200円(消費税込み) 年間購読料 2,000円(送料含む)

立憲民主 号外
RIKKEN MINSHU
2020年12月20日
立憲民主党 立憲民主編集部
〒102-0093
東京都千代田区平河町2-12-4 ふじビル3F
電話 03-6811-2301
FAX 03-6811-2302

お問合せ先 立憲民主党大阪府第2区総支部
衆議院議員 尾辻かな子事務所
〒546-0032 大阪市東住吉区東田辺2-5-1
TEL 06-6606-1225 FAX 06-6606-1226
e-mail info@otsuji.club
HP www.otsuji.club
@otsujikanako

